

2015年の戦後・被爆70周年に向けて、世界をOWABIして歩き、HIBAKUSHAの思いを伝えます。

世界ヒバクシャ展新聞

京都の世界遺産 & 人類の“記憶遺産”

平和への祈り込めて 今夏 コラボスタート

二〇一五年は、戦後・被爆七十周年です。世界ヒバクシャ展として、これからの2年余り、「HIBAKUSHA」を世界の共通語にするために様々な活動に取り組んでいきます。その主な柱をご紹介します。

世界100カ国に 写真パネルを！

私たちは日本人として、広島、長崎への原爆投下、福島での原発事故による核の悲劇が、どんな非人道的な結果をもたらしているかを知る責任があります。それを世界に伝える責任を果たすために、世界ヒバクシャ展は、写真パネル百セットを寄付などによって制作し、

みんなで京都に行こう！

今年の夏は京都があつて！みんな京都に行こう！人類の“記憶遺産”である世界ヒバクシャ展の写真と世界遺産とのコラボが今夏、京都から始まります。

「ヒバクシャ」に ノーベル平和賞を！

言われなき差別や困難の中を生きてきた世界各地のヒバクシャ。世界ヒバクシャ展は、写真を通じてその思いを世界に伝えながら、世界中のヒバクシャの思いを世界に届けます。



長寿サミット? 和やかに懇談した(前列左から)被爆元軍医の肥田舜太郎氏、京都仏教会理事長の有馬頼底氏、写真家の森下一徹、憲法九条を守る弁護士池田真規氏

金閣寺・銀閣寺とコラボレーション

世界遺産とのコラボの第一弾となる写真展は、8月6日(火)から9月8日(日)まで、京都市上京区の相国寺承天閣美術館で、開催します。世界遺産の金閣寺、銀閣寺は、この相国寺の塔頭寺院(お寺の中にあるお寺)です。

相国寺承天閣美術館で写真展

世界の人たちと「OWABI」で仲直り

各国でのイベント開催の際には、広島、長崎の悲劇を経験しながら、世界の核汚染や戦争などを止められなかったことについて「OWABI」を通して、人類が地球や宇宙を汚し、自然や人々に哀しみ、憎しみ、苦しみを生み出したことを反省し、悔い改め、心からOWABIを通して、世界から心のわだかまりをなくしたいのです。



イベントスケジュール

- 世界ヒバクシャ展@京都
日時 8月6日(火)～9月8日(日)
午前10時～午後5時
(初日は午後1時開場)
場所 相国寺承天閣美術館(京都市上京区)
入場 無料(承天閣の展示品鑑賞は有料)
- 講演会「平和憲法と教会の教え」で展示
日時 8月15日(木)
場所 カトリック下井草教会(東京都練馬区)

写真展示をしませんか

6人の写真家(森下一徹・伊藤孝司・桐生広人・豊崎博光・本橋成一・森住卓)が撮影した広島、長崎、福島、チェルノブイリや各地の核実験場、ウラン鉱山など世界各地のヒバクシャの写真を、あなたの地元やグループで展示しませんか。映画、講演会などイベントに合わせた写真展示も歓迎です。

A2サイズの写真パネル約100枚が貸し出し可能で、少ない枚数でもOKです。手軽に展示できるA3ノビサイズのラミネート加工したのも用意しています。今春からは森住卓撮影の福島の写真が新たに貸し出し作品に加わりました。

料金など詳細は、WEBをご覧いただくか、事務局にお問い合わせください。

車の玄関や乳母、携帯など好きに貼って、核兵器や原子爆弾の表示と小さな原爆の被害者表示とが故に片岡



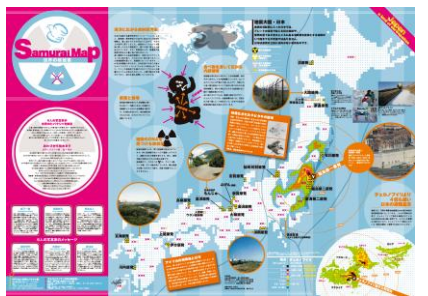
みんなで楽しくハートシールで大そうじ大作戦

素敵なシールを使って森県と群馬県の間で協力を進めて作って、仲間をなくす地球で、二枚組で販売し

海外で好評だった英語版の日本語版も、英語版の数々も紹介し、日本の

五百円(送料別)でお願いいたします。ご希望の方は、

核の真実を伝える Samurai Map 日本語版ができました



面では、福島汚染や原発などの情報を掲載しています。

ご寄付のお願い

海外で写真展を開催したり、海外のグループに写真パネルを長期貸し出しするために、まとまった資金が必要です。ぜひご寄付による応援をお願いします。

寄付のお振込先
郵便振替口座 00170-5-127199
NPO法人世界ヒバクシャ展
城南信用金庫碑衾(ひびすま)支店
普通621509 特非/世界ヒバクシャ展
みずほ銀行新宿南口支店 普通1566323
特定非営利活動法人世界ヒバクシャ展

ボランティア募集中

世界ヒバクシャ展の事務局や編集作業、広報、各国語への翻訳などのボランティアを募集中です。首都圏だけでなく、関西など全国各地の方も大歓迎です。

入会のお誘い

NPO法人世界ヒバクシャ展を支援くださる会員を募集しています。

会費 正会員 10,000円
賛助会員 一口3,000円

入会を希望される方は、住所、氏名、ご職業(ご所属)、電話、メールアドレスなどをメールまたはFAXでお送りください。

NPO法人世界ヒバクシャ展
〒152-0031東京都目黒区中根1-6-7-603
Tel/Fax 03-3723-1004
携帯 080-3392-1110(森下)
080-3558-3369(安在)
メール hibakushaten@gmail.com
URL http://www.no-more-hibakusha.net/

2015年の戦後・被爆70周年に向けて、世界をOWABIして歩き、HIBAKUSHAの思いを伝えます。

◆2012年7月～2013年3月に写真が展示された様々なイベントをご紹介します◆

◆311から未来へ

見て聞いて味わうライブ講演&写真展

〈開催地〉
カッコ内は実行委員長
東京都中野区(河井美香さん)
ボレボレ坐
神奈川県相模原市(早川直美さん)
藤野芸術の家
山梨県甲府市(宮川昌代さん)
自然食品有機村
山梨県JA会館
熊本県熊本市(下田真弓さん)
市民会館崇城大学ホール
熊本県立劇場
宮崎県日向市・延岡市
(荒木沙弥香さん)
JA日向会館
カルチャープラザのべおか
埼玉県小川町(岩崎信子さん)
パトリアおがわ・県内の高校
小川町立図書館
静岡県焼津市(寺本由希子さん)
焼津文化センター

つづつづまザーたちが各地で開催



左から時計回りに、ゆみこさん、橋本さん、荒木さん、下田さん



森下(左)と宮川さん



ステージで父と娘が共演



福島を伝える高校での授業とシハ(小川町)

つづつづまザー(雑穀のこ)を使った料理や暮らし方を各地に広げようとして活動している。つづつづまザーたちが全国を回り、ライブ講演&写真展を開催しました。折々の活動も、その奮闘ぶりも女性たちの勇気づから、折々の活動も、その奮闘

折鶴の世界地図(焼津市)



各地の講演会では、つづつづまザーの冒険家のゆみこさんが、体に備わっている治癒力を高める食事や心について、自然医学放射線防護情報室代表・橋本俊彦さんが福島の現状やからだの手入れについて講演し、世界ヒバクシャ展代表の森下美歩は、写真を紹介しながらお話をしました。小川町では、世界ヒバクシャ展の活動を、折々の活動も、その奮闘

(写真上から) 通訳をしてくれたメリさん(左端)・フィリピン人のコロンさん(左)。竹の束とトゥーラさん(左)。

十月にオーストラリアのビッチャム・ヨーロップ・アジア・フォーラム・ピブルズ・フォーラムに参加し、写真展示をしてきました。出発前には室内に十分な展示スペースが確保されたが、会場に到着したと、なんと展示場は屋外のテント村に変えられていました。壁のないテント一張りがあるだけで、どうやっても写真を展示したかったが、気を取り直して街に資材を調達し出かけた。途中、腹ごしらえに立ち寄った屋台のあるお寺に目に留まったのが、木に立てかけた竹の束。お寺に住みながら

アジア・ヨーロッパ・ピープルズ・フォーラムで展示

ら大学に通うトゥーラさんに、借りられないか尋ねたら、許可を取ってくれた。ラオスの三輪タクシートのトゥク、トゥクに積んで会場まで運び、テントへの取り付けまで手伝ってくれました。そして、炎天下、竹竿とサミで、写真を干すように展示しました。トゥーラさんは日本語を学ぶ好青年で、私たちがいろいろ話したを楽しんでくれました。アジア・ヨーロッパでは、核や脱原発に活躍する人たちと出会うことができました。被爆七十周年に向けて、各国での写真展の話を進めていきます。

ラオスのお寺に頼れる助っ人



◆主催イベント 世界ヒバクシャ展@ボレボレ坐～写真展&トークイベント



韓国・朝鮮人被爆者について語る伊藤さん(左)と子どもにサインする本橋さん

活動再開後初めての本格的な写真展を七月から八月にかけて、東京・東中野のボレボレ坐で開催しました。あなたは知っていますか? 韓国・朝鮮人被爆者&海洋の放射能汚染と題したフォトジャーナリストの伊藤孝司さんと寓話作家で国際識字文化センター代表の田島伸二さんのトーク、『アレクセイと泉』の世界と題した、女優の日色とも糸さんの朗読、写真家で映画監督の本橋成一さんとトークなどを行いました。



ボランティアの辻村さん(左)と日色さん。下は田島さん。

多くの人と出会った素敵な時間

鈴木淳子さん

いを重ね、多くの人に会って、話を聞き、情報を伝えました。鈴木さんは「会った人にとっても親しみを感じた。言葉から心にしみ出る真剣さや体験からの話。体を通して刺激になったりして、自分を正していける。意味でとても素敵な時間だった」と、イベントの開催に欠かせない要素を語ってくれました。

みつばちの羽音と地球の回転上映会

埼玉県・草加市中央公民館



十月に「みつばちの羽音と地球の回転」の上映会に合わせて「世界ヒバクシャ展」を開催した埼玉県草加市の鈴木淳子さんは「写真を見た時には自分ごとでも無知だったことに気がつきました。ぜひ上映会の時にたくさんの方に写真を見てもらいたい。核のことを知ってもらいたい。と、思い、何度か月」と、本番までの六か月間、何度か話し合

理事の上條恒彦さんのナレーションによる写真紹介映像を制作しました。

着実に広がる輪

本格的な活動再開一年目の世界ヒバクシャ展は、全国各地のイベント主催者や六人の写真家や多くのボランティアに支えられて、国内各地や海外で、様々なスタイルで写真を紹介する機会が広がりました。この経験は、今年度の二〇一三年に、新しいステップを踏みます。引き継ぎ、お願いいたします。



(左から) 第五福竜丸展示館館長の安田和也さん、被団協事務局長の田中照巳さん、写真家の豊崎博光さん、と代表の森下美歩



経産省前テントの中でウィーン大学生に写真を紹介



風下の村にサインする森住卓さん。左は、森住さんの指導の下、世界ヒバクシャ展の写真を複写しデータ化する事務局長の安在



平和旬間の集い
神奈川県藤沢市・藤沢カトリック教会
平和のための写真・資料展
東京都・目黒区総合庁舎



頭部だけが残った被爆地蔵(左側)
広島被爆子育地蔵尊及び被爆物故者供養会
東京都目黒区・常國寺 被爆者の小西さん(左)と



◆イベントでの展示



鎌倉駅地下道ギャラリー50
神奈川県鎌倉市

◆写真展



アウシュヴィツ平和博物館
福島県白河市



えこの庵
埼玉県戸田市



「to Pu」「ある日の風景」青森県大間原発予定地内『あさこはうす』にて展(清水さち子撮影)写真展
東京都目黒区・世界ヒバクシャ展臨時ギャラリー

ヒバクシャの思いを各地へ



イラク・バスラ石油労働者連帯！全国ツアー
東京都文京区・全水道会館



いのちの祭り
静岡県富士宮市・朝霧高原



ピースフェスティバル
2012 神奈川県横須賀市・三笠公園



「はだしのゲンが見たヒロシマ」上映会
横浜市社会福祉センター



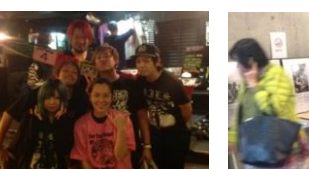
憲法・原発一改めて民主主義を考える!
東京都港区、梅窓院



♥沖縄@辺野古・高江・普天間
東京都新宿区・カトリック麹町教会



311メモリアルアクション～原発のない福井へ
福井市・フェニックスプラザ



NO NUKES!! SAVE JAPAN!!
東京都新宿区・新宿ACB



イラクテン
東京都新宿区・早稲田大学



原発止めよう群馬カフェ・スロータイムでも写真展
群馬県高崎市

皆さん、ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。